



写真 - 1 被害全景(その1)

台中県豊原市、大甲溪にかかる卑豊橋の被害状況

断層変位によって破壊した石岡ダムは、約1km上流に位置する。



写真 - 2 被害全景(その2)

断層が橋の下を通り、左岸側(写真手前)の地盤が隆起している。

断層変位が生じていない右岸側には大きな変状は見られないことから、主因として、断層変位により桁が落下したと推定される。



写真 - 3 被害全景(その3)

橋の上流の河床にも断層変位が生じたため、滝が出現した。



写真 - 4 倒壊した橋脚



写真 - 5 通行禁止ほかを知らせる警告板

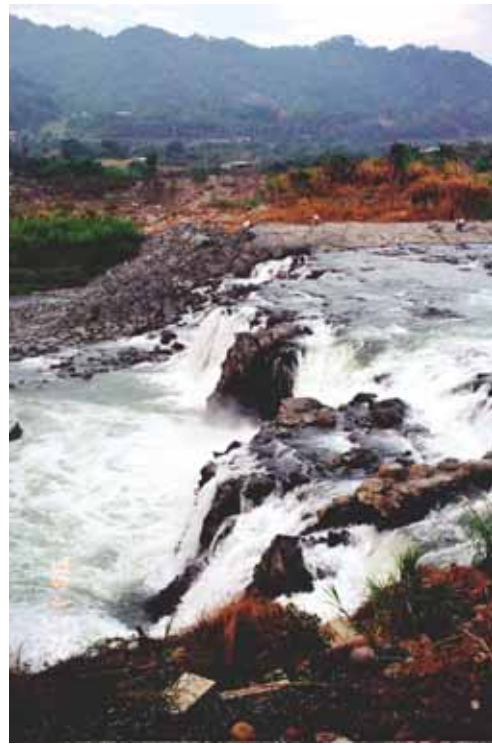


写真 - 6 河床を横切る地表地震断層



写真 - 7 根元で破壊した電柱



写真 - 8 傾斜した盛土擁壁